

ふれあい

2011

4

No.289

牛久愛和総合病院 広報誌



入職おめでとうございます

理事長 種子田 吉郎



入職おめでとうございます。
常仁会グループ 理事長の
種子田と申します。

今日61名の皆さんが新たに
当院の職員になられ、常仁会
グループの仲間として入職さ
れたことを心よりお祝い申し
上げます。

また、常仁会グループとし
ても154名の入職者を迎え
られたことを大変喜ばしく思
っております。

皆様もご存じの通り、広範
かつ甚大な被害をもたらした
「東北地方太平洋沖地震」が発
生致しました。被害をお受け
になられた地域・関係者の皆
様には、心からお見舞い申し
上げます。入職者においても、
ご家族の安否連絡が中々取れ
なかったり、家屋に被害があ
ったりしたと聞きました。こ
のような厄災に見舞われ、大
変な事態に気を揉まれること
も多いと思いますが、一刻も
早く復興に向けて立ち直れる

よう願っております。当常仁
会グループといたしましても
職員一同全力を尽くし、地域
社会への協力に努めてまいり
ます。

また、当院においてもスプ
リンクラーの破損など被害が
出ましたが、幸いにも全ての
設備が復旧し、皆さんをお迎
えすることができました。

さて、皆さんが入職された
常仁会グループについて簡単
にご説明させていただきます。

常仁会グループは、牛久愛
和総合病院、介護老人保健施
設、春秋園を始め、高知、宮
崎、北九州、新潟に病院7施
設、介護老人保健施設4施設、
併せて11施設を経営しており
ます。

ここ牛久愛和総合病院では
建物耐震化と外来機能の充実
を目的としてC館建替工事で
A・B館の改修工事を予定し
ています。

また北九州にある小倉愛和
病院では将来の医療ニーズに
対応した、7階建の病院・老
健一体型の施設へ移転建替工
事を計画しております。

その中でも当院は、我が常

仁会グループの中でも基幹病
院として最大の規模を誇り、
日本医療機能評価機構の認定
では、茨城県内の民間病院と
しても規模と内容で最高ラン
クの評価を受けております。

牛久市を中心とした茨城県南
地域の中核的総合病院として、
「救急医療」「予防医療」「高齢
者医療」という3本柱をわか
げ、安全良質な医療の提供を
目指し、職員一同向上意識を
持ち、地域の皆様により一層
安心・信頼いただけるよう努
めております。

このように成長を続ける牛
久愛和総合病院と共に、皆さ
んには明るい笑顔や対応を忘
れず、患者様を始め、地域の
方々に対し、心のこもった安
心できる医療体制を提供でき
るよう、向上意識をもって取
り組み成長して頂きたいと思
います。

最後になりましたが、新入
職61名の皆さんが、一日も早
く職場に馴染んで頂き、新鮮
な息吹とパワーを存分に発揮
されますよう祈念致しまして、
私の入職のお祝いの言葉とさ
せて頂きます。

品 は じ め ま し て 品



3/1付入職
看護部
鈴木理恵

患者の気持ちを受けとめ愛情ある対応で医療職としての責任を持ったNSを目指します。



3/1付入職
看護部
沼尻恵美子

一生懸命やりたいと思います。
血液型：O型 星座：乙女座
趣味：ウォーキング



3/1付入職
看護部
山口寿美

人と接することが好きです。
誰かの為に自分が力になれることに喜びを感じ助け合えます。



3/16付入職
看護部
青柳マリ

学生の頃『患者さんの痛みに寄り添える看護師になりたい』

と。初心を忘れないようにしたい。



3/16付入職
臨床工学科
小野寺洋

自転車月1000km走った
りして体力作りに励んでいます。
血液型：A型 趣味：自転車



3/16付入職
看護部
藤原キク子

早口でちよつと、にぎやかです。



3/1付入職
春秋園
下村生世美

人慣れし易く、「常に笑顔」
がモットーです。：が、時に頑
固な所もあります。大目に見て
下さい。



Q & A ツーナー

ここが知りたい！素朴な疑問に
わかりやすくお答えします。

◎ 夜になると、足がムズムズ、
ちくちくして不快感で眠れ
ません。何か病気でしょう
か？

▲ レストレスレッグス症候群
(むずむず脚症候群) かもし
れません。レストレスレッ
グス症候群では、不快な下
肢の異常感覚によって、脚

をたえず動かしたくなりま
す。また、安静にしている
と悪化し、動かすことで軽
くなるという特徴がありま
す。この症状は日中より夜
間に強くなり、不眠症の原
因になることもあります。
2010年1月から新しい
薬剤が保険適用になりまし

た。このためもあって、テ
レビや雑誌などでこの病気
を見る機会がふえました。
似たような症状でも、レス
トレスレッグス症候群でな
い方もいらっしゃるます。
神経内科外来で相談してく
ださい。

(神経内科医長
門前 達哉)

尿 失 禁

② 泌尿器科部長 松木 克之

② 腹圧性尿失禁…くしゃみや
体を動かした時(スポーツ・
重いものを持つ)などのお腹
に力を入れた時(腹圧)に尿
が漏れてしまう場合を指しま
す。

この症状は尿道や膀胱を支
えている骨盤底筋という骨盤
の底にある筋肉の集まり(こ
の中に尿道を締める尿道括約
筋が含まれます)が加齢・出
産によって弱くなるために起
こります。下腹底に力がかか

があります。
治療は運動によって骨盤底
筋を鍛える骨盤底筋体操、薬
物治療、手術療法(尿道つり
上げ術・尿道周囲コラーゲン
注入)などがあります。

(つづく)



春秋園だより

桜の花も咲き始め、春の陽気を感じる季節になりました。

暖かな陽気になったとはいえず、寒い日もございます。皆様、風邪等ひかれていませんか？どうか。体調管理には、充分気を付けて、手洗い、うがいをしっかりとして下さいね。

三月六日に日本おどりの会の皆様がボランテアに来園されました。綺麗な衣装や着物をお召しになっており、踊りもとて素敵で利用者様も大変喜ばれていました。多くの笑顔もみられました。最後に利用者様とボランテアの方が握手をされている姿も見受けられました。

春秋園ではこのようなボランテアの他、職員が企画したお花見、外食会等で外出する機会

を設けています。利用者様も気分転換になり、いつも以上に笑顔が輝いています。これからもボランテアの皆様のご協力をいただくとともに、職員も努力を重ね、少しでも多くの利用者様の笑顔を引き出せるようサービスを提供させていただきたいと思えます。

(春秋園スタッフ一同)



生活習慣病教室～一年を振り返って①～

医療に関する情報は、新聞・ラジオ・テレビのみならず、インターネットの普及で必要なときに速く簡単に手に入れることができるようになりました。しかし情報が大量であること、真偽が不明であること、送り手側からの一方通行であることなどから、かえって混乱してしまう方もいらっしゃいます。膨大な情報を整理するためには、生じた疑問をその場で直接専門家に問うことが有用と思われます。当院では昨年4月より医療従事者による生活習慣病教室を開催して情報整理のお手伝いをさせて頂きました。新しい試みで至らない部分もありましたが、おおむね好評のようでした。今後も皆様のご意見をうかがいながら、より理解しやすい教室にしていきたいと考えております。

(広報委員長 阿部 正宏)

第1回	4月20日	よくわかる高脂血症	循環器科 阿部 正宏	52名
第2回	5月11日	血糖が高いと言われたら～糖尿病編～	糖尿病・代謝内科 河邊 聡子	36名
第3回	6月8日	激しい頭痛！さあどうしよう？ ～脳神経外科編～	脳神経外科 竹下 幹彦	34名
第4回	7月13日	骨粗鬆症と骨折～股関節付近の骨折～	整形外科 池田 寛	48名
第5回	8月17日	見た目のアンチ・エイジング (その1)	形成外科 高橋 元	65名
第6回	9月10日	慢性腎臓病 (CKD) ～腎臓の働きとその病気について～	腎臓内科 中村 日出子	30名
第7回	10月7日	認知症について	神経内科 吉田 佐好子	71名
第8回	11月15日	高血圧のいろは ～どうして血圧は高いといけないの？～	循環器科 藤縄 学	45名
第9回	12月17日	ピロリ菌のはなし	消化器内科 千葉 俊也	50名
第10回	1月17日	ストレスと胃腸病 ～ストレスでお腹が痛い!!～	消化器内科 宮原 直樹	39名
第11回	2月8日	食事と運動で防ぐ生活習慣病	栄養科 後藤 和代 スポーツラックス 北川 裕基	35名
第12回	3月18日	人間ドックを受けて長生きをしましょう！	総合健診センター 坂庭 操	5月27日に延期

《出来事ピックアップ》

卒園式

3/13



三月十三日マリアナナーサリーの卒園式を行いました。

二日前には、東日本大震災が起きました。新しい世界へ羽ばたいていく子供達の未来が幸多かれと願わずにはいられませんでした。式典で証書を受け取り、高き、感染拡大の予防策について再確認できたことと思います。

院内感染対策講習会

3/9

3月9日、吉田製薬株式会社学術部中村拓巳氏を講師に招き、『ノロウイルスの感染対策』について講習会を開催致しました。

た。

ノロウイルスはごく少量のウイルス摂取でも感染が成立するため、糞便や吐物の不適切な処理によって、床等に残留したノロウイルスを含む粒子から集団感染をひき起こすことがあります。

今回の講習会では、たくさんのイラストを用いてわかりやすく講演して頂き、感染拡大の予防策について再確認できたことと思います。

(樋坂)



編集だより

漠然とした思いはあったものの、誰もの予想を大きく超えた「東日本大震災」、それによる「原子力発電所の事故」が起きてしまいました。被災された地域の方々に心よりお見舞い申し上げます。1日も早い復興をお祈り申し上げます。(S・K)

病院理念

我々は医療全般は基より、3つの柱「救急医療」「予防医療」「高齢者医療」を通じて地域住民の皆様に最高の医療・福祉を提供すると共に、職員一同自己研鑽に励みます。

病院概要

病床数 504床 (一般445床 医療療養型59床)

施設

敷地 57,911㎡ 駐車場 1040台



診療科目

【一般外来】

総合診療科(内科)、消化器内科、内分泌内科、糖尿病・代謝内科、循環器科、呼吸器内科、血液内科、腎臓内科、神経内科、リウマチ科、心療内科、小児科、総合外科、救急科、甲状腺・内分泌外科、呼吸器外科、乳腺科、消化器外科、内視鏡科、形成外科、整形外科、ペインクリニック科、産婦人科、脳神経外科、眼科、耳鼻咽喉科、泌尿器科、皮膚科、歯科口腔外科、透析外来(シャント外来)

【専門外来】

整形専門(股関節、脊椎、スポーツ)
小児科(小児循環器、小児心理)
循環器(心臓血管外科)
形成外科(アンチ・エイジング、レーザー)
皮膚科(レーザー)

日本医療機能評価機構認定病院
医療法人社団 常仁会

牛久愛和総合病院

〒300-1296 茨城県牛久市猪子町896番地
Tel 029-873-3111 Fax 029-874-1031
ホームページ <http://www.joinkai.com>

《関連施設》

総合健診センター Tel 029-873-4334
健康増進施設 スポーツリラクス Tel 029-874-8791
介護老人保健施設 春秋園 Tel 029-870-3100

